



全国高校生模擬国連大会 報告会

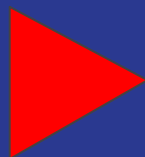
5年 今泉、岡村

2024.12.20

目次

- 01 自己紹介
- 02 「模擬国連」とは
- 03 全日本大会までの道のり
- 04 模擬国連の楽しみ方
- 05 質疑応答
- 06 今後の国連コースについて

目次



01 自己紹介

02 「模擬国連」とは

03 全日本大会までの道のり

04 模擬国連の楽しみ方

05 質疑応答

06 今後の国連コースについて

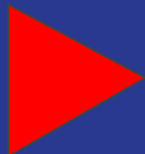
名前:岡村 賢志朗
部活:野球部
なぜ模擬国連を？
・何か新しいことを
始めたかった
・面白そうだったから



名前:今泉 智寛
部活:バレー部
なぜ模擬国連を？
・山口さんの講演会
が面白かったから
・単なる興味本位

目次

01 自己紹介



02 「模擬国連」とは

03 全日本大会までの道のり

04 模擬国連の楽しみ方

05 質疑応答

06 今後の国連コースについて

模擬国連の歴史

1923年



米ハーバード
大学で「模擬
国際連盟」が
始まる

1950年代



アメリカで
模擬国連会
議が開催さ
れるように

1983年



緒方貞子氏が
中心となり、
「模擬国連実
行委員会」が
組織される

1990年代



日本の大学で
模擬国連活動
が盛んに

2007年



第一回全日本
模擬国連大会

模擬国連とは

模擬国連とは、学生が**各国の大使になりきり**、実際の**国連の会議を模擬する**活動です。各大使は、会議準備として担当国や議題についてリサーチを行い政策を立案します。会議では自国の政策をもとにそれぞれの**国益を考慮**しながらも、国際社会としての問題解決に貢献するために、演説や交渉を行います。
(引用:<https://jcgc-mun.org/>)

一言にすると...

各国の大使になりきり
国連の会議を模擬する活動

だけど

僕たちが思う模擬国連をする意義

全国の猛者たちと
出会うこと

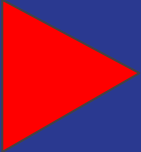
The United Nations emblem is faintly visible in the background, centered behind the text. It features a world map surrounded by olive branches.

模擬国連を通して得られる力

- ・コミュニケーション力
- ・英語力
- ・スピーチ力
- ・論理的思考力
- ・リサーチ力

etc...

目次

- 01 自己紹介
- 02 「模擬国連」とは
-  03 全日本大会までの道のり
- 04 模擬国連の楽しみ方
- 05 質疑応答
- 06 今後の国連コースについて

僕らの経歴



札幌模擬国連



全日本大会予選会

9月

高2

中3

北嶺模擬国連

高1

北嶺スピーチコンテスト

8月

全日本高校模擬国連大会 本選

11月



～模擬国連の流れ～



参加

担当国・

リサーチ

政策立案

会議

申し込み

議題発表



議場の様子



第18回全日本
高校模擬国連大会
2024年11月16日・17日



一日目の議場

atウ・タントホール

11月16日(土)	
9:20	集合・受付開始 (詳細は次頁参照)
9:45	開会式・各種説明
11:00	1st Session
13:00	昼食
14:00	2nd Session
18:30	解散



二日目の議場

atエリザベスローズホール

11月17日(日)	
9:20	集合・受付
9:45	3rd Session
12:00	昼食
13:00	4th Session
16:00	閉会式
7:00	解散



	Model United Nations		MA/80/L.1
	General Assembly	Distr.: Limited 16 November 2024 Original: English	
Eightieth Session Agenda item XXX Youth for Disarmament, Non-Proliferation and Peace			

Draft resolution submitted by Argentina, Australia, Brazil, Burkina Faso, Egypt, Haiti, India, Kazakhstan, Lebanon, Liberia, Mexico, Nigeria, Philippines, Republic of Korea, Serbia, Timor-Leste

Youth for Disarmament, Non-Proliferation and Peace

The General Assembly,

Recalling its resolutions 74/64, 76/45, 78/31, 70/262,

Recognizing the importance of protecting the human rights of young people in accordance with the Universal Declaration of Human Rights and the Convention on the Rights of the Child,

Noting its satisfaction to the past activities of UNESCO (United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization), UNODA (United Nations Office for Disarmament Affairs), UNDP (United Nations Development Program), PBF(Peacebuilding Fund) , UNICEF(United Nations Children's Fund) and UNFPA (United Nations Population Fund) in context of Youth for Disarmament, Non-proliferation and Peace,

Noting its satisfaction to the essential role played by Non-Governmental Organizations (NGOs) in Youth for Disarmament, Non-proliferation, and Peace around the world,

Recognizing the need for peace education to reach all areas of the country,

Stresses the importance of all peoples receiving basic education, including youth disengaging from conflict and those returning from crime,

Deploring the current situation in which there are areas in the world where basic education is lacking,

MA/80/L.1	Youth for Disarmament, Non-Proliferation and Peace
	<i>Recognizing</i> the need to create a situation where education can be fully delivered, <i>Emphasizing</i> the need for a functioning education system in order to conduct peace education, <i>Noting</i> that the existence conflicts which was done for self defence when conducting peace education, <i>Recognizing</i> that an international student exchange program about Disarmament, Non-proliferation, and Peace will accelerate education to the Youth, <i>Recognizing</i> the importance of an international guideline which would provide Member States guidance in this relatively new agenda, <i>Noting with concern</i> the situation where the Youth can't reintegrate into society after committing crimes or using drugs, <i>Emphasizing</i> the importance of nurturing internationally open youth to create a peaceful world, <i>Noting with concern</i> the distrust youth may have towards governments which means youth are unlikely participate in peacebuilding processes, <i>Recognizing</i> the various benefits received from creating a long-term student exchange program, <i>Emphasizing</i> that the provision of assistance to various organizations and countries is essential to achieve youth education and youth engagement, <i>Recognizing</i> the importance of ensuring transparency in the support, <i>Desiring</i> the continuation of the Global Coalition on Youth, Peace and Security (GCYPS) and its efforts in coordinating NGOs, UN entities, and other actors, <i>Recognizing</i> member of states that the necessity to exclude the threat of terrorism, <i>Nothing</i> that all of states are in the threat of terrorism, <i>Recognizing</i> that there are some countries that do not have a foundation for peacebuilding educations, <i>Expressing its satisfaction</i> with the work of the UNIC (United Nations Information Centre) until know, 1. Requests Member States to conduct the policies in this resolution when prepared; 2. <i>Requests</i> Member States to conduct the following in order to establish the compulsory education: a. Allocation of the national budget to support educational policies and activities;

日本の模擬国連のレベルは高い！！

Global Classrooms International Model UN Conference 日本代表団受賞実績
(2007年～2023年)

最優秀賞 9回

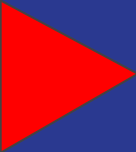
優秀賞 17回

ポジション&ポリシーペーパー賞 8回

奨励賞 8回

優秀団体賞 2回

目次

- 01 自己紹介
- 02 「模擬国連」とは
- 03 全日本大会までの道のり
-  04 模擬国連の楽しみ方
- 05 質疑応答
- 06 今後の国連コースについて



とにかくたくさんの人に
話しかけてみる！！！！



議題や担当国、国際情勢につ
いて積極的にリサーチ !!
(これ結構大事 !!)



メールを検索



一般社団法人グロー...

11月10日

JCGC：PPのまとめと議場割り...

本大会参加者の皆様 お世話にな...



ajhsmun_18_all...



自分、一般社団法人スウ...

11月9日

ご回答いただき、本当にありが...

👍 Kenji Suzuki さんが Gmail...



自分、一般社団法人...

3 11月8日

質問です。

----- 転送メッセージ -----



一般社団法人グローバ...

11月8日

JCGC：寄せられた質疑への回...

本大会参加者の皆様 お世話にな...



自分、TAISHIKAN-R...

3 11月7日

質問です。

----- 転送メッセージ -----



岡村賢志朗 (Google Do...

11月6日

議場、議題理解編 - これ議題に...

岡村賢志朗 replied to a comm...



グローバル・クラス...

2 11月6日

【JCGC】お問合せの件について

2024年11月6日(水) 18:37 グ...



一般社団法人グローバ...

11月...

JCGC：Rop 及び手続き規則勉...



TAISHIKAN-RYOJI 11月7日

To 自分 ↓



今泉 智寛 様

お問い合わせいただきありがとうございます。

いただいたご質問について、あくまでも当館で仕事をしている担当官の個人的な見方（在スウェーデン大使館としての意見ではありません。）ですが、以下の通りご回答いたします。

【スウェーデンがこれまで取り組んできた軍縮政策とその背景について】

＜主な政策の経緯と主唱者＞

- エーステン・ウンデン外相が「18か国軍縮委員会」（のちのジュネーブ軍縮会議）で示した核兵器製造・持ち込み・備蓄禁止提案（1961年の国連決議として成立）
 - アルヴァ・ミュルダール（Alva Myrdal）が国連軍縮会議スウェーデン代表（1962～1973）として推進した核軍縮（1982年ノーベル平和賞）
 - オロフ・パルメ首相の所謂「積極的外交政策」
 - ・ 国連軍縮委員会（「軍縮と安全保障問題に関する独立委員会」）委員長としての軍縮主導（核非拡散）
 - ・ イラン－イラク戦争の調停
 - ・ ベトナム戦争（ベトナムへの米国介入）の批判
 - ・ 「ブラハの春」におけるソ連武力弾圧への非難
 - （・ 南アフリカのアパルトヘイト政策への反対、経済制裁）
 - （・ フランコ、ピノチェト、フサーク政権等の独裁政権に対する批判）
 - 現在：「ストックホルム・イニシアティブ」（2019～）による核軍縮外交
- ＜背景＞
- そもそも、スウェーデンに中立主義が萌芽したのは、17世紀末～18世紀の大北方戦争における最終的な敗北でそれまでのバルト帝国が崩壊、盟主たるスウェーデン王国がバルト海沿岸での覇権を失い、その後のナポレオン戦争でもフィンランドを奪回できなかったこ



目標を作って模擬国連終了後に
レビューをする！

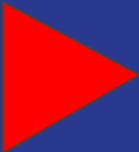


できるだけたくさんの模擬国連に
参加して経験を積む！！（経
験が一番！！）



いつもの自分をから抜け出して
全力で大使を演じ切って交渉す
る！！

目次

- 01 自己紹介
- 02 「模擬国連」とは
- 03 全日本大会までの道のり
- 04 模擬国連の楽しみ方
-  05 質疑応答
- 06 今後の国連コースについて

目次

- 01 自己紹介
- 02 「模擬国連」とは
- 03 全日本大会までの道のり
- 04 模擬国連の楽しみ方
- 05 質疑応答
- 06 今後の国連コースについて

今後の北嶺国連コースについて



世界制覇！！

予選会

全国大会出場

全日本大会制覇



そのために必要なこと

- ・豊富な模擬国連の知識と経験
- ・常に国際情勢に関して関心、興味を持つ
- ・日々の授業をまじめに受ける(特に英語)





ご清聴ありがとうございました！！
国連コースで待ってます！！



模擬国連

モデ・アンモデについて

モデ（着席討議）

ある 目的に対して各大使が着席した状態で議論を行う



アンモデ（非着席討議）

各国大使が席を離れて自由に交渉を行ったり、決議案を作成したりできる

